



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月3日

上場会社名 ホシデン株式会社
 コード番号 6804 URL <http://www.hosiden.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古橋 健士
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室担当 (氏名) 本保 信二
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 072-993-1010

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	61,609	10.0	2,241	1.2	4,458	95.8	3,437	85.5
30年3月期第1四半期	55,988	99.8	2,215		2,277		1,853	

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 2,827百万円 (39.0%) 30年3月期第1四半期 2,034百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	57.81	54.02
30年3月期第1四半期	31.17	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	159,413	88,928	55.8
30年3月期	138,192	86,992	63.0

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 88,928百万円 30年3月期 86,992百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		5.00		15.00	20.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		10.00		10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	147,000	4.3	4,400	25.7	4,400	34.0	3,300	43.2	55.50
通期	310,000	3.5	10,000	23.3	10,000	5.2	7,500	26.7	126.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	67,710,084 株	30年3月期	67,710,084 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	8,251,552 株	30年3月期	8,251,552 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	59,458,532 株	30年3月期1Q	59,459,665 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、現在入手可能な情報による当社の判断に基づく将来の予測であり、当社としてその実現を約束する主旨のものではありません。さまざまな潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、実際の業績はさまざまな重要な要素により、記載された見通しと大きく異なる可能性もあり、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。なお、業績予想の前提条件その他の関連する事項につきましては、添付資料の2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
3. 補足情報	8
セグメント別販売実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成30年4月～平成30年6月)の世界経済は、米国では、雇用環境の改善や個人消費の増加を背景に景気は回復が続いております。欧州においても、緩やかな景気回復が続いており、中国でも、景気は安定的な拡大が継続しております。日本経済につきましても、個人消費は持ち直し、輸出の伸びや為替の円安傾向を背景に製造業の業績も回復しております。しかしながら、為替相場につきましても、米中間、米欧間の貿易摩擦により先行き不透明となっており、各地域の景気につきましても予断を許さない状況となっております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、自動車関連向けや産業機器向けは堅調に推移し、スマートフォン向けにつきましても一時と比べ徐々に回復基調になりつつあります。また、足元の円安も追い風となっております。

このような状況の下で、当社グループでは、自動車関連向けは伸び悩んだものの、アミューズメント関連向けは好調、移動体通信関連向けは堅調に推移しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は616億9百万円(前年同期比10.0%増)、営業利益は22億41百万円(前年同期比1.2%増)、経常利益は為替相場変動に伴う為替差益(21億70百万円)を計上し、44億58百万円(前年同期比95.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は34億37百万円(前年同期比85.5%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントの売上高の状況は次のとおりであります。

機構部品につきましては、アミューズメント関連向け、移動体通信関連向けが増加したことにより、538億46百万円(前年同期比11.1%増)となりました。

音響部品につきましては、自動車関連向けが増加したことにより、44億20百万円(前年同期比8.2%増)となりました。

表示部品につきましては、自動車関連向けが減少したことにより、20億70百万円(前年同期比17.3%減)となりました。

複合部品その他につきましては、健康機器関連向けが増加したことにより、12億72百万円(前年同期比38.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産・負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、売上債権、たな卸資産の増加等により前連結会計年度末比212億20百万円増の1,594億13百万円となりました。又、負債につきましては、仕入債務の増加等により前連結会計年度末比192億84百万円増の704億84百万円となりました。

なお、純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末比19億35百万円増の889億28百万円となり、自己資本比率は55.8%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比30億23百万円増の554億28百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、54億11百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益46億99百万円、売上債権の増加33億91百万円、たな卸資産の増加138億62百万円、仕入債務の増加184億20百万円、法人税等の支払11億10百万円によるものであります。

投資活動による資金の減少は、9億98百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出11億63百万円によるものであります。

財務活動による資金の減少は、12億2百万円となりました。これは主に、配当金の支払8億91百万円、短期借入金金の減少3億7百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、平成30年5月11日の「平成30年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。なお、第2四半期以降の為替レートにつきましては、従来どおり、1米ドル106円を前提としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,087	48,902
受取手形及び売掛金	30,494	34,108
有価証券	8,100	7,502
商品及び製品	7,302	12,634
仕掛品	2,099	2,166
原材料及び貯蔵品	19,468	28,614
その他	4,751	4,347
貸倒引当金	△25	△24
流動資産合計	117,279	138,252
固定資産		
有形固定資産	13,998	14,183
無形固定資産	339	323
投資その他の資産		
投資有価証券	5,170	5,235
その他	1,758	1,829
貸倒引当金	△353	△410
投資その他の資産合計	6,575	6,654
固定資産合計	20,913	21,161
資産合計	138,192	159,413

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,390	43,879
短期借入金	5,064	4,838
未払法人税等	1,320	937
その他	4,607	4,236
流動負債合計	35,383	53,891
固定負債		
新株予約権付社債	10,137	10,132
退職給付に係る負債	4,481	4,530
その他	1,197	1,930
固定負債合計	15,816	16,592
負債合計	51,199	70,484
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,660	13,660
資本剰余金	19,596	19,596
利益剰余金	60,658	63,203
自己株式	△7,750	△7,750
株主資本合計	86,165	88,710
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,298	2,550
為替換算調整勘定	△1,703	△2,538
退職給付に係る調整累計額	233	206
その他の包括利益累計額合計	827	218
純資産合計	86,992	88,928
負債純資産合計	138,192	159,413

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	55,988	61,609
売上原価	51,098	56,623
売上総利益	4,890	4,985
販売費及び一般管理費	2,675	2,744
営業利益	2,215	2,241
営業外収益		
受取利息	12	25
受取配当金	39	44
為替差益	38	2,170
その他	15	10
営業外収益合計	106	2,252
営業外費用		
支払利息	42	29
その他	1	6
営業外費用合計	44	35
経常利益	2,277	4,458
特別利益		
固定資産売却益	2	-
子会社清算益	-	240
特別利益合計	2	240
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	2,280	4,699
法人税、住民税及び事業税	342	626
法人税等調整額	84	635
法人税等合計	426	1,261
四半期純利益	1,853	3,437
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,853	3,437

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	1,853	3,437
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	221	251
為替換算調整勘定	△22	△834
退職給付に係る調整額	△16	△26
その他の包括利益合計	181	△609
四半期包括利益	2,034	2,827
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,034	2,827
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,280	4,699
減価償却費	649	708
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,336	△3,391
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△11,472	△13,862
営業未収入金の増減額 (△は増加)	△419	△489
仕入債務の増減額 (△は減少)	12,429	18,420
その他	△378	374
小計	△2,247	6,458
利息及び配当金の受取額	53	66
利息の支払額	△40	△27
法人税等の支払額	△573	△1,110
法人税等の還付額	48	23
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,759	5,411
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△259	100
有形固定資産の取得による支出	△1,543	△1,163
その他	27	64
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,776	△998
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△158	△307
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△297	△891
その他	—	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△455	△1,202
現金及び現金同等物に係る換算差額	△40	△187
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,032	3,023
現金及び現金同等物の期首残高	45,457	52,405
現金及び現金同等物の四半期末残高	40,425	55,428

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. 補足情報

セグメント別販売実績

	当第1四半期連結累計期間	
	自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日	
セグメントの名称	金額(百万円)	構成比
機構部品	53,846	87.3%
音響部品	4,420	7.2%
表示部品	2,070	3.4%
複合部品その他	1,272	2.1%
合計	61,609	100.0%